

硬質地盤クリア工法



▲ 材料は現地搬入後、溶接して吊込みを行う

▼ 工事概要

▲ 複数台を投入することにより、工期短縮を実現

工 事 名	仙台東西線 亀岡トンネル他工事
施 工 場 所	宮城県仙台市青葉区川内 地内
発 注 者	鉄道建設・運輸施設整備支援機構 東京支社
施 工 業 者	奥村・不動テトラ・熱海建設共同企業体
圧 入 業 者	共栄産業 株式会社、エスケー工業 株式会社
施 工 期 間	平成20年10月～平成21年1月
区 分	オーガ併用圧入
施 工 機 械	スーパークラッシュ SCU-600M×2台
工 事 目 的	開削トンネル構築のための土留め工
型 式・寸 法	鋼矢板VL型 L=25.0～26.0m n=304枚
特 長・効 果	<ol style="list-style-type: none"> ① 換算N値150の細粒砂岩層へ長尺鋼矢板(25.0～26.0m)の圧入施工 ② 軽量コンパクトな機体が既設矢板と一体化しているため、周囲への威圧感を低減し安全確実に施工が可能 ③ 周辺施設に対して、振動・騒音による悪影響を与えず施工が可能 ④ 複数台施工による大幅な工期短縮 <p>※ NETIS (新技術情報提供システム) 登録番号:CB-980118-V</p>

▼ 土質柱状図

